

# 病院だより



## 病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。
2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町 3 番 1 号  
TEL : 0544-27-3151 FAX : 0544-23-7232  
e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.shizuoka.jp  
<http://fujinomiya.cococala.net/html/index.html>

## 整形外科診療体制の縮小について

4 月 1 日より、整形外科の常勤医師が 1 人の体制となるため、3 月 1 日から整形外科の診療体制を次のとおり縮小、変更させていただきます。市民の皆様には大変ご不便とご心配をおかけしますが、早期の通常診療体制復帰に向けて努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

3 月 1 日より

原則として整形外科関連手術は行いません。

4 月 1 日以降

外 来 診 療：紹介予約制。月・水・金は 2 名体制。火・木は 1 名体制。

手術・入院：手術や入院が必要な場合は、市外の入院施設のある医療機関に依頼。

救 急 医 療：平日時間内は受け入れ可能ですが、緊急手術等が必要な場合、市外の医療機関に依頼。

この診療体制は、3 月 1 日現在のものであります。変更などありましたら、速やかにお知らせいたします。

## 富士宮市医学生・看護学生修学資金貸与者の募集

富士宮市立病院では、医師・看護師・助産師の確保を図り、地域医療の充実に資するために、医学生・看護学生として修学中の者で、卒業後市立病院の医師・看護師・助産師として勤務しようとする方に対して、修学資金を貸与します。平成 26 年度に医師・看護師・助産師を養成する専門学校・短期大学・大学・大学院で修学されている方が対象です。卒業後、直ちに富士宮市立病院に勤めていただき、貸与期間と同じ期間勤務されると修学資金の返還を全額免除します。

医 学 生：月額 25 万円 3 名程度

看護学生：月額 6 万円 5 名程度

申込み切は 4 月 11 日（金）当日消印有効。申請者は 4 月 19 日（土）に市立病院内で面接を行い決定します。応募に関してご不明な点がございましたら、富士宮市立病院事務部病院管理課までお問い合わせください。なお提出書類一式は、ホームページからダウンロードしていただくか、病院管理課にありますので、市立病院へお越しいただく、もしくは、郵送（切手等を添付した封筒）でお申し出ください。

目次

- 整形外科診療体制の縮小について
- 富士宮市医学生・看護学生修学資金貸与者の募集
- 認定看護師の紹介
- 院内保育所職員の感染研修
- お知らせ

## 認定看護師の紹介



平成 24 年から集中ケア認定看護師として活動している深澤知里です。集中ケア認定看護師は、救命を目的に医療機器をたくさん装着している患者さんを重症化させないよう看護し、社会復帰できるように援助する役割を担っています。また、重症患者さんのご家族の相談を受ける役割も持っています。一般の方は、医療機器をたくさん装着されていると、患者さんもその家族もどようになってしまうのかと

ても不安な気持ちになると思います。そのような時に活用して頂きたいと思います。

現在当院には正式な集中治療室が確立していないため、毎週金曜日に人工呼吸器が装着されている患者さんを訪問し、どのようなケアがベストなのか提案させて頂いています。

できるだけわかりやすくお話したいと考えていますので、不安などありましたら医師・看護師を通してお気軽にご相談下さい。

## 院内保育所職員の感染研修



保育所職員に手洗いの仕方を指導する感染管理認定看護師（写真左）。嘔吐物の処理方法の実技指導を受ける保育所職員。希釈次亜塩素酸に浸したペーパータオルでふき取っている（写真右）。

1月23日、感染管理認定看護師から院内保育所職員向けの感染研修を実施しました。研修内容は、手洗いの仕方、園児のおむつ処分方法や嘔吐物の処理方法など、医学的な観点をふまえて行いました。

実際の処理方法の例として、嘔吐などによる床面の汚れは、自分が汚染されないよう、使い捨てのマスク・手袋・ビニールエプロンなどを身につけます。次にペーパータオルなどで床面をふき取ります。ふき取ったものをビニール袋に入れ、希釈した次亜塩素酸溶液（例：ハイターの場合、水250mlにペットボトルキャップ1杯分加えたもの）に浸したペーパータオルで床面を拭き消毒します。そのあと、マスク・エプロン・手袋などをビニール袋に入れ、口を縛ります。ビニール袋の外側が汚染されないよう注意します。最後にしっかりと手洗いを行います。

保育所職員からも、実際の事例における対処の方法等、多くの質問が出されました。冬季は、市内に感染性胃腸炎が流行します。保育所においても、各職員が、感染に関する適切な知識・技術を身につけ、集団発生を防ぐようにしていかなければなりません。

## お知らせ

●次回、市民健康講座の開催について

第73回「慢性腎臓病と云われたら…」 開催日：平成26年3月14日（金）

講師：院長 米村克彦 先生

※場所は南棟4階会議室、時間は19:00～20:30です